

卒業生の皆様へ

令和6年3月25日  
中央工学校同窓会（工友会）  
会長 春日 泰

## お祝いのごあいさつ

本日、中央工学校を卒業の運びとなりました卒業生の皆様、誠におめでとうございます。そして今まで登校を支えていただいた保護者の皆様方にも、心からの感謝の言葉をお伝えください。

今、世界に目を向けると、2年以上に及ぶウクライナ情勢や新たな中東紛争が暗い影を落とし、国内も能登半島地震や少子高齢化など課題山積の状況です。新型コロナウイルスの影響はやや落ち着きを見せ、経済も少しずつ上向きに転じてきておりますが、社会に飛び立つ皆さんにとって、前途洋々、明るい未来が開けているとは言い辛い状況です。昔からよく言われる“ピンチはチャンスだ”と安易に言う気はありませんが、しかし、逆に“ピンチだピンチだ”と嘆いても何も解決するわけでもありません。その都度一喜一憂することなく臨機応変に対応し、たくましく生き抜くことを願います。

皆さんが入学してきた際に、学校で得られる知識・技術の量は、意欲の大小に比例するので、大いなる意欲をもって登校して下さいとお願いしました。社会に巣立つ今、“意欲をもって仕事に取り組んでください”という言葉、再び、はなむけの言葉として贈ります。

校歴115年を刻み、卒業生総数は一昨年11万名を超えました。全国各地でこれらの卒業生が活躍しています。皆さんは同窓会正会員としてその仲間になります。先輩の一人として工友会入会を心から歓迎いたします。これからはこの先輩方とも交流を持ち、一日も早く業界の一員として大いに活躍されることを期待してやみません。そして近い将来、その先輩方と共に同窓会総会や各地域支部の集まりに参加して下さい。そのことが皆さん自身の活躍の場を広げ、同窓会を活性化させ、ひいては母校に対する支援にもつながります。

皆さんのご健勝とご活躍を衷心よりお祈りしております。  
本日は本当におめでとうございます。